



## ホッとして、HOT! な組織に

生徒部長 正木 篤志

学校長から、本校の今年度の学校運営におけるスローガン「前へ×2」が始業式で説明されました。生徒の皆さんの成長と学校の発展を止めないという使命を表した言葉だと私は捉えています。自身の成長をはかるときの物差しとして、過去より今がどうなっているかを考えますよね。先生方は、生徒の皆さんの資質・能力を、昨年より今年、先月より今月、先週より今週、そして昨日より今日がよくなるようにするために、様々な手立てを講じます。生徒の皆さんは、先生方の手立てを受けて、それを利用し、自身の成長を最大限図るよう努力してください。

さて、私はこれまで勤務した学校等で大小様々な組織を見てきました。学校内では、職員間や学年、クラス、そして部活動、学校外においては、部活動で試合に行く際に県内外の様々なチームを見てきました。そのような様々な組織を見たときに、結果を出している組織は、「笑顔」と「一生懸命」な姿が溢れていました。逆に、結果が思わしくない組織はそれらが少なく、笑顔が少なかったり、一生懸命にやることを「恥ずかしい」、「馬鹿にされるのではないか」という心情が働いていたりする様子が伺えました。

学校長が掲げた「前へ×2」を最大限発揮するために生徒部が率先してやるべきことは、「安心・安全」な環境づくりであると考えます。「安心・安全」が土台になれば、前述した「笑顔」や「一生懸命」な姿は生まれません。これまで、自分が属する組織（クラスや部活動等）は、「ホッと」する場であったでしょうか？その中で「HOT!（一生懸命）」になる時間はありましたか？また、これまでの自分の言動や行動、表情や姿勢は、仲間を「ホッと」安心させ笑顔にするもの、または、一生懸命に行い「自分も負けないぞ!」と仲間を「HOT!」にさせるものであったか振り返りましょう。

今年度、生徒部では定期的に通信を発行して昇降口前の掲示板に掲示します。学校長の掲げたキーワードの「前へ×2」ならって、通信名を「～ ホット HOT! 三潯～」としました。皆さんが、笑顔で一生懸命に学校生活が送れるようにするために、みんなで安心・安全な学校をつくっていきましょう。よろしくお願ひします。

### 学校教育目標



### 安心+安全

安心・安全が土台にある組織が力が伸び、力を発揮します

## 自転車乗車中の交通事故死者減少：327人（令和6年）

令和5年の道路交通法改正で、自転車乗車時はヘルメット着用が努力義務になりました。令和6年中の自転車乗車中の交通事故死者数は、令和5年の346人から減少しています。

県教育委員会は、令和7年度から県内すべての公立学校に対して、自転車通学者のヘルメットの着用を義務化する旨を校則に入れることを通達しました。交通社会において、特に自転車乗車時に頭部を守ることは自身を守る上で大変重要です。自転車通学者は、しっかりと着用して登校しましょう。

